

ものづくり講座 + 人権講座

布でつくる絵本 参加者募集

外出する機会がめっきり減った今だからこそ、お家でできる手芸を始めてみませんか？

◆内容＝①ものづくり教室「テーマ：クリスマスツリー」②人権講座 身近な人権について（初回30分）

◆日時＝10月30日・11月6日・13日・20日・27日 毎週金曜日 午前10時～12時

◆場所＝粕川公民館膳集会所（粕川町膳219-2）

◆定員＝20名（先着順）

◆材料費＝1,000円（第1回に集金します）

◆粕川公民館 電話 027-285-3311

※新型コロナウイルスの影響のため、講座を中止する場合があります。



過去の作品

◆持ち物＝はさみ 縫い針など

◆申込方法＝参加希望者は、粕川公民館へ来館、または電話でお申し込みください。

◆お願い＝参加の際には、事前の検温及びマスクの着用、手指の消毒をお願いします。

親子の絆づくりプログラム

赤ちゃんがきた 参加者募集

◆内容＝初めての赤ちゃんを育てている母親のためのプログラムです。これからの子育てに必要な知識を学ぶ参加型のプログラムです。

◆日時＝11月26日・12月3日・10日・17日

毎週木曜日（全4回）午前10時～12時

◆場所＝大胡公民館 第一和室

◆対象者＝第一子（令和2年5月27日～9月26日生まれ）とその母親 親子いっしょのプログラム

◆定員＝8組（先着順）

◆受講料＝1,026円（テキスト代として第1回に集金）



◆持ち物＝バスタオル、育児用品、飲み物など

◆申込方法＝参加希望者は、粕川公民館まで電話でお申し込みください。

◆お願い＝参加する際、母親はマスクを着用し、健康をチェックする。気を付けていても赤ちゃん同士が接触してしまうことがありますので、ご了承ください。

「短歌・俳句・川柳作品展」作品募集

前橋市文化協会では、令和3年度の創立40周年を前にプレ事業として「短歌・俳句・川柳作品展」を紙上開催します。詳しくは、前橋市文化協会までお問い合わせください。※公民館にチラシが置いてあります。

■締切り：令和2年10月31日（土）当日消印有効 ■申し込み・お問い合わせ先：前橋市文化協会事務局まで TEL 027-289-6521

文化財めぐり＋ウォーキング 粕川 歴史の散歩道

最近、運動不足になっていませんか？

このたび、粕川公民館では、地区の文化財をめぐりながら、運動不足が解消できるウォーキングコースを提案します。

コースは、次の3コースあります。

- ①大室公園～三ヶ尻宝塔コース 32分 約2.3km
- ②膳城跡～月田近戸神社コース 44分 約3.3km
- ③女湊城～粕川河川沿いコース 45分 約3.4km

※時間と距離などは公民館職員調べです。多少の誤差は、ご容赦ください。

また、粕川地区の文化財について、さらに知識を広げたい方のために、副読本を作成しました。副読本の内容は、前橋市教育委員会文化財保護指導員の宮崎高志氏が文化財について書き記し、公民館報に掲載した記事をまとめたものです。

コースマップ及び副読本は、公民館に置いてありますので、ご自由にお持ち帰りください。



注) ウォーキングをする際は、動きやすい服装と歩きやすい靴で行いましょう。

また、車の往来など周りを注意しながら歩くようにしてください。

地震に備えた防災訓練「令和2年前橋シェイクアウト」を開催します



防災危機管理課では、地震対応型の避難訓練「令和2年前橋シェイクアウト」を11月5日（木）午前10時に実施します。訓練の時間は約2分間です。

シェイクアウト訓練とは、防災ラジオ、防災行政無線、まえばしCITYエフエム（84.5MHz）から放送される訓練用の緊急地震速報の音声に合わせて、「①姿勢を低くし、②頭を守り、③動かない」の3つの安全確保行動をとる、誰でもその場でできる訓練です。全市で行う訓練になりますので、たくさんの市民の皆さんの訓練参加をお願いします。

問い合わせ＝防災危機管理課 Tel898-5935

11月12日（木）から25日（水）まで「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

配偶者などからの女性に対する暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引やセクハラなどの女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するとともに決して許されない行為です。ひとりで悩まないでまずは相談を！

相談先＝DV電話相談（平日9：00～17：00）027-898-6524

また、本市では、運動期間に合わせ、女性の人権に関わるパネル展示を行います。ぜひご覧ください。

日時＝11月17日（火）～25日（水）

8：30～17：15

会場＝市役所1階ロビー

問い合わせ＝男女共同参画センター（電話027-898-6517）

粕川の源流域を訪ねて②

赤城山と小沼の形成

粕川の源流は小沼である。赤城山と小沼の成り立ちについて訪ねてみたい。

赤城火山の噴火は、30万年前から火山活動が始まった。その後赤城山は、数十万年もの長い期間にわたり、火山活動を続け2500mの富士山のような均整の取れた山に成長した。

15万年前頃になると、山頂部に大崩壊が起こり、成長した山は崩れ、南面に広く流れ下った。粕川の七ツ石、伊勢崎市の石山、前橋市の産泰山などの小丘陵はこの時の名残である。

約5万年前頃には、山頂部の活動が活発になり、大量の軽石が噴出した。(湯ノ口軽石層)その後、陥没して山頂にカルデラを形成する。

4万4千年前頃に噴出した軽石や火山灰は、偏西風に乗って東側に流れ、栃木県の鹿沼市付近で約1m、茨城県の太平洋沿岸で20〜30cm堆積した。これらの軽石が風化したものが園芸用に使われている「鹿沼土」である。

3万2千年前頃になると、再び山頂のカルデラ内で大爆発が起こり、溶岩が火口から噴出し、地藏岳・見晴山・長七郎山・小地藏岳などが新たに誕生した。この時山頂のカルデラ内の湖は、大幅に縮小し、現在の大沼と覚満淵を残すだけとなった。

その後大沼は、山頂カルデラの火口原湖となり、湖面標高1310m・湖面積88万㎡、周囲約4.5km、最大水深16.5mとなる。

覚満淵も火口源湖ですが、中心部に水深1〜2mの湖面が残し、現在は湿原となつてい。 (カルデラとは、急な崖で囲まれている円形多角の凹地をさす地形用語。ポルトガル語で大金の意)

小沼の誕生

小沼火山は2万5千〜2万7千年前頃、山頂カルデラ内の南部に位置している地藏岳と長七郎の間で軽石や火山灰だけ噴出する溶岩噴出を伴わない爆発が起こり、その形が成された直径1kmの噴火口に水が溜まって小沼火口湖となった。現在の小沼は、火口

縁が粕川で浸食されて直径300m、水深8mに縮小している。

地藏岳(1674m)も小沼火山と同じ爆発が起こり、山頂の無線塔付近の窪地は噴火口の跡と思われるが、南側に向かつて開いていたことにより、水が溜まらなかった。

軽石や火山灰の伴う噴火は小沼が最後で、血の池はそれよりもやや遅れた最末期の活動で造られた小噴火湖である。

活火山とは、過去1万年以内に火山活動があった山と定義されている。現在日本では111指定されている。

赤城山も、約2万年もの間噴火が起こらないので活火山に入っていないが、鎌倉時代の史書吾妻鏡(東鑑)に建長3(1251)年5月

26日の条に「赤木嶽焼(あかぎだけやく)」の記述があり、気象庁はこれを噴火と認めている。有識者の中には、地下のマグマはほとんど冷えてしまい噴気・硫気孔はな

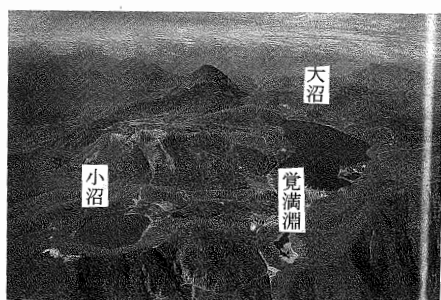
く、地下のマグマが動くが発生する火山性地震・火山性微動も全く記録がないので、その活動はほぼ終わったとみて良いと述べる人もいる。

黒檜山に登ると大沼と小沼の高低差が良く分かるのだが、小沼は大沼より約100〜150m位高い所に位置し

ている。車で大沼から小沼に向かうとき、少し登ると感じていたが、実際の高低差には気づかなかった。

やがて小沼は粕川に縁を侵食されオトギの森を流れ、銚子の伽藍を抜け不動大滝を下り、大量の火山灰や土砂を下流に運び、粕川扇状地や沖積地を造り、水田や畑地の素地を築いた。赤城山と小沼・粕川そして粕川町は古代から繋がり深いことを理解していただけたら幸いである。

(次号に続く宮崎・記)



4-15 赤城山山頂、大沼、小沼(「空からぐんま」上毛新聞社刊より)

主な参考引用文献

▼日本の山ができるまで【小泉武栄著】▼赤城学【栗原久著】▼赤城ふるりの山【みやま文庫】▼ぐんまの大地【ぐんまの大地編集委員会】▼群馬のおいたちを訪ねて(下)【木崎善雄・野村哲・中島啓次編著】▼粕川村の遺跡【粕川村教育委員会】

小学校児童の標語をご紹介します。(敬称略)

- 思いやり つながる心で 世界は一つ 星野 紗花(粕川小4年)
- あなたのね 笑顔はみんなを ハッピーに 岩田 紗希(粕川小4年)
- 思いやり 仲間と仲間で ささえあい 山下 琴美(月田小4年)

※学年は令和元年度時です。

粕川地区バレーボール大会の中止

11月22日(日)に予定していました「第50回粕川地区バレーボール大会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止いたします。楽しみにしていた地域の皆様には申し訳ございませんが、来年以降の開催にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

粕川体育協会・粕川体協バレーボール部

人権標語

健康チャレンジ教室（大胡）の日程

健康チャレンジ教室は、お電話による申し込みが必要となりました。お申し込み時にお伝えすることがございますので、ご参加希望の方は下記連絡先までお電話ください。

【日程】※全日程 10:00～11:30

令和2年10月20日（火）	令和3年1月19日（火）
11月17日（火）	2月16日（火）
12月15日（火）	

◆受付期間 **教室1か月前から1週間前まで**

◆定員 **先着20名**（定員になり次第、締め切ります）

◆場所 **大胡公民館 ホール**

◆申し込み・問い合わせ先
前橋市保健センター 健康増進課
電話 **027-220-5708**



不要になった本をお持ちください

ご家庭で埋もれている本を有効利用（リユース）してもらう場として、**図書館分館**に「リユース図書」コーナーを設置しますので、不要になった本がありましたらお持ちください。

◆受付期限＝9月27日（日）～11月8日（日）

◆受付方法＝図書館分館の開館時間に窓口カウンターにお持ちください。お持ち込みいただけるのは、1回につき10冊程度とします。

資料の持ち出し＝同コーナーにある資料は、来館者が自由に持ち出せます。持ち出す冊数、回数に制限はありません。

◆問い合わせ先＝詳しくは図書館分館までお問い合わせください。（285-3312）



前橋市立図書館 粕川分館だより

休館日 < 木曜日 >

10月 1. 8. 15. 22. 29

11月 5. 12. 19. 26

今月の新刊ご案内 《一般書》

●老〜い、どん！（樋口恵子）●知識ゼロからの短歌入門（佐佐木幸綱）●哀しみがあるから人生は面白い（下重暁子）●鷹の小判に流れ星（幡大介）●江戸のおんな大工（泉ゆたか）●極刑（小倉日向）●へんぶつ侍、江戸を走る（亀泉きょう）●うるはしみにくしあなたのともだち（澤村伊智）●夢魔の牢獄（西澤保彦）●少年と犬（馳星周）

《児童書・絵本》

●おばけずかんクイズBOOK（斉藤洋）●魔法の絵筆としあわせの呪文（あんびるやすこ）●めいたんていサムくん（那須正幹）●山のトントン（やえがしなおこ）●あつかったらぬげばいい（ヨシタケシンスケ）●あ（たにかわしゅんたろう）●おつきみパーティーまんまるまんまる（すとうあさえ）●カブトムシのガブリエル、もりのヒーロー（香川照之）●だれかなあ？（みやにしたつや）●ひょうたんとかえる（西條八十）

- ▶ リサイクル図書コーナー 小分けにして出せるようになりました。ご自由にお持ち帰りください。
 - ▶ リユース図書コーナー 家庭に埋もれている本がありましたら、カウンターまでお持ちください。
- 9月27日（日）～11月8日（日）

市立図書館粕川分館 ☎027（285）3312

○開館時間 < 平日 > 午前10時～午後6時 < 土日祝 > 午前10時～午後5時

■発行日 令和2年10月15日発行
■編集発行
粕川公民館 〒371-0217 前橋市粕川町西田面194-4
TEL 027-285-3311 FAX 027-230-6063
ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/>
→ 公民館 → 粕川公民館



WEB-SITE

